

固定資産税(家屋評価)研修

■受講対象者

■実務経験が1年以上の固定資産税担当職員

■研修のねらい

■固定資産税(家屋)事務の遂行に当たって、家屋評価を中心とする知識を再認識するとともに、家屋評価の計算演習を行い、評価方法やポイントを理解する。

- ・家屋評価実務の流れ ・家屋評価の基礎
- ・執務上の問題点
- ・モデル住宅を使った家屋評価の留意点
- ・家屋評価課税計算

■講師紹介

熊本市 財政局税務部固定資産税課 職員



■参加者の声

- 評価の流れから細かい注意点まで詳しく教えていただきました。今後の業務に直結する意義のある研修となりました。
- 現役の方からの研修でしたので、大変わかりやすかったです。日頃判断に迷うところの説明があり、有難かったです。
- 家屋評価について曖昧だった部分を確認できた。他市町村の評価方法を知ることが出来たので、今後の参考にしたい。

■カリキュラム

9:30 9:45 10:00 12:00 13:00 16:30

受付	オリエンテーション	家屋評価実務の流れ	昼食	家屋評価の基礎・執務上の問題点
----	-----------	-----------	----	-----------------

10:15 10:30 11:30 13:00 16:00

受付	モデル住宅を使った家屋評価の留意点	移動・昼食	家屋評価課税計算
----	-------------------	-------	----------

■研修の概要

持参物、事前課題等は研修協議会ホームページで御確認ください。

【日程】 第1回 令和2年 7月30日(木)～31日(金)

第2回 令和2年 8月27日(木)～28日(金)

【定員】 1回 30人

【会場】 熊本県市町村自治会館別館 2階 会議室

モデル住宅展示場(会場は未定)

【申込期限】 令和2年 6月26日(金)